

2010年12月9日

報道関係者 各位

ソニー損害保険株式会社

～ソニー損保、愛犬・愛猫の健康に関する調査～

ペットの6割弱 この1年間で通院経験あり**1年の医療費「3万円以上」 犬で24.0% 猫で12.4%****ペットの介護経験 2割、介護で大変だったこと1位「排泄」**

ペット保険(*)を販売するソニー損害保険株式会社 (URL: <http://www.sonysonpo.co.jp/>)
本社: 東京都大田区蒲田 5-37-1 アロマスクエア 11F、代表取締役社長 山本真一) は、2010年10月18日～10月20日の3日間、犬か猫を飼っている18歳～59歳の男女に対し、愛犬・愛猫の健康に関する調査をインターネットリサーチで実施し、1,000名(犬を飼っている500名、猫を飼っている500名)の有効回答を得ました。

* ソニー損保では、アニコム損害保険株式会社の代理店としてウェブサイトで、ペット保険「どうぶつ健保 ふぁみりい」を販売しています。

■ ソニー損保が販売する「ペット保険」サイトはこちら

(<http://www.sonysonpo.co.jp/wcprod/selection/pet/N2060000.html>)

アンケート総括**◆ ペットの6割弱 この1年間で通院経験あり****◆ 10歳以上の高齢犬では、通院回数「年6回以上」が2割****◆ 1年の医療費「3万円以上」 犬で24.0% 猫で12.4%**

犬か猫を飼っている18歳～59歳の男女1,000名(犬を飼っている500名、猫を飼っている500名)に、この1年間で、飼っているペットが病院にかかった回数を聞いたところ、「1回以上」病院にかかったのは、全体で57.4%、犬で66.0%、猫で48.8%となり、愛犬で6割半、愛猫で5割弱が病院にかかったことがわかりました。(図1) 愛犬が病院にかかった回数が「6回以上」の割合は、「0～5歳」で8.5%、「6～9歳」で13.2%、「10歳以上」で20.0%と、高齢になるほど病院にかかる回数が多くなっています。(図2)

また、この1年間で飼っているペットにかかった医療費を聞いたところ、「3万円以上」が犬で24.0%、猫で12.4%となりました。今回の調査での最高金額は犬で60万円、猫で40万円と、多額の医療費がかかった飼い主もいることがわかりました。(図3)

全回答者1,000名に、飼っているペットがペット保険に加入しているか聞いたところ、加入率は犬で12.8%、猫で4.4%という結果になりました。(図4)

ペット保険に加入している86名に、加入したきっかけを複数回答で聞いたところ、半数以上が「ペットショップで勧められて」(52.3%)と回答しました。続いて「いざという時の治療費の

備えとして」(44.2%)、「飼い主の責任として当然だと思った」(22.1%)となっています。「飼っているペットが過去に病気やケガをした経験があるから」は20.9%となり、実際に病気やケガをした経験からペット保険の必要性に気づいて加入する人も少なくないようです。(図5)

◆ ペットの介護経験 2割、介護で大変だったこと 1位「排泄」

◆ 「ペットの介護が不安」 介護未経験者の6割弱

最近では、ペットの飼育環境や食べ物の変化、動物医療技術の進歩などにより、ペットも高齢化の時代となりました。ペットが長生きするようになると、高齢になったペットの介護という課題に直面するケースも出てくると推測されます。

そこで、全回答者1,000名に対し、今までのペットの介護経験について聞いたところ、「介護経験がある」は20.9%となりました。(図6) ペットの介護経験がない791名では、ペットの介護において「とても不安である」19.2%、「少し不安である」38.9%と回答し、58.1%が不安に感じていることがわかりました。(図7)

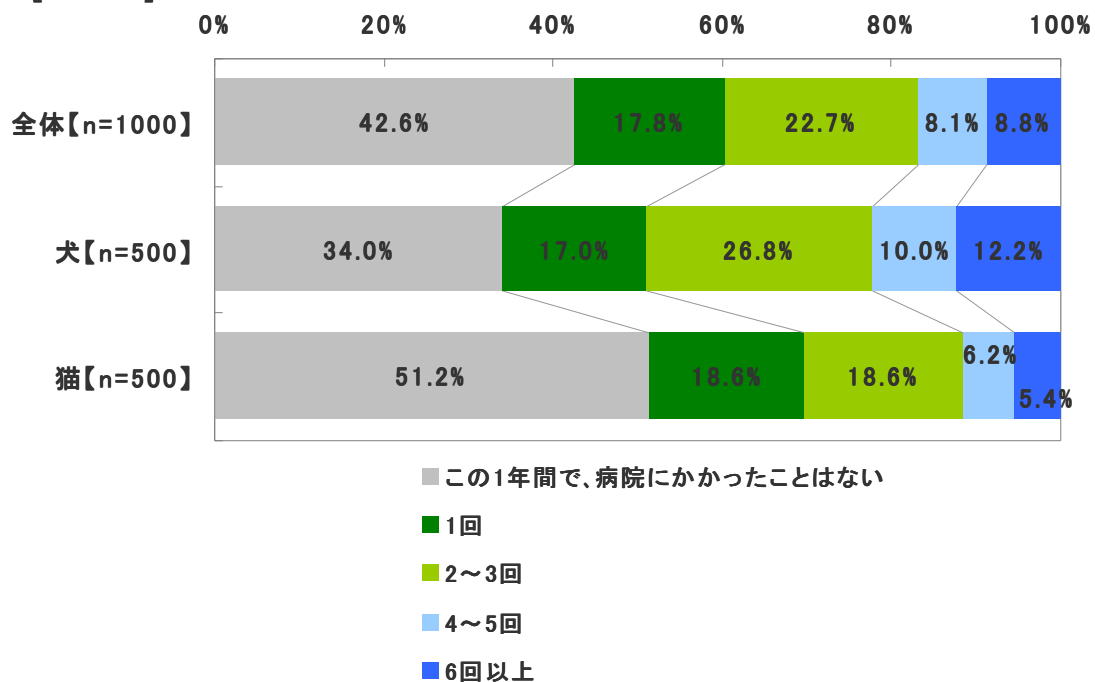
ペットの介護経験がある209名に、ペットの老後の介護において、大変だったことを複数回答で聞いたところ、最も多かったのは「排泄」で63.6%となりました。続いて「食事」53.6%、「病气」44.0%、「視力・聴力等の低下」32.1%という結果になっています。(図8)

(図1)

◆この1年間で、ペットが病院にかかった回数

※単一回答形式

【n=1000】

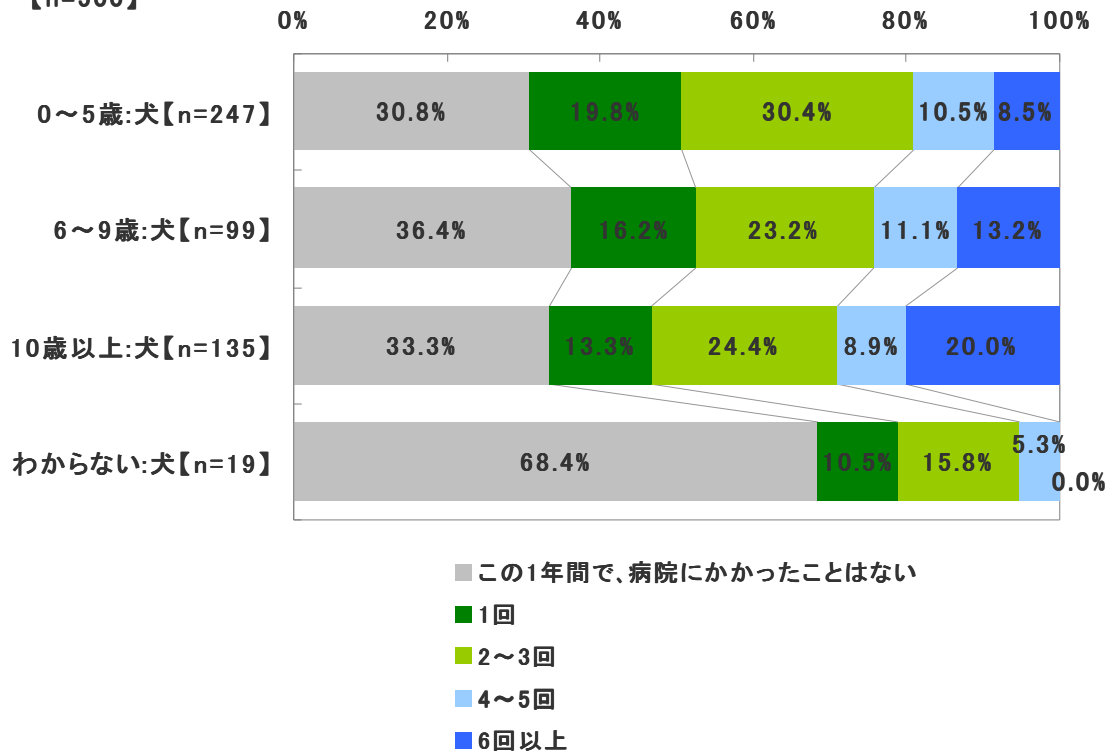


(図 2)

◆この1年間で、ペットが病院にかかった回数 <犬>

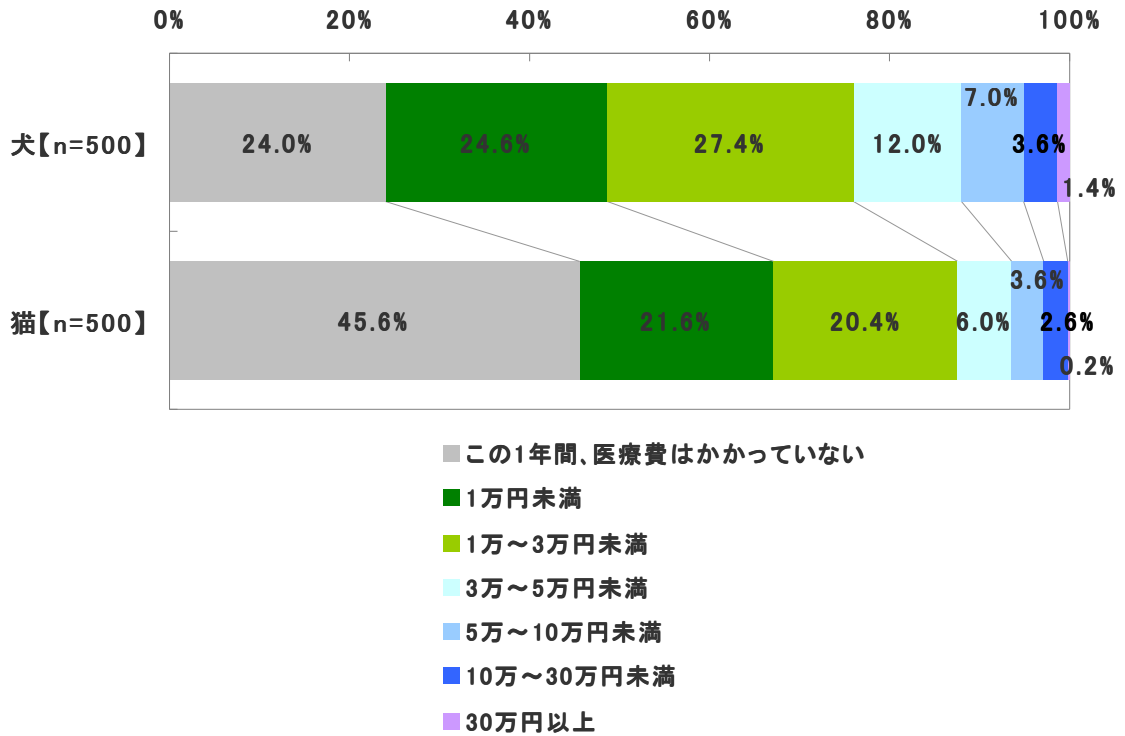
※単一回答形式

【n=500】



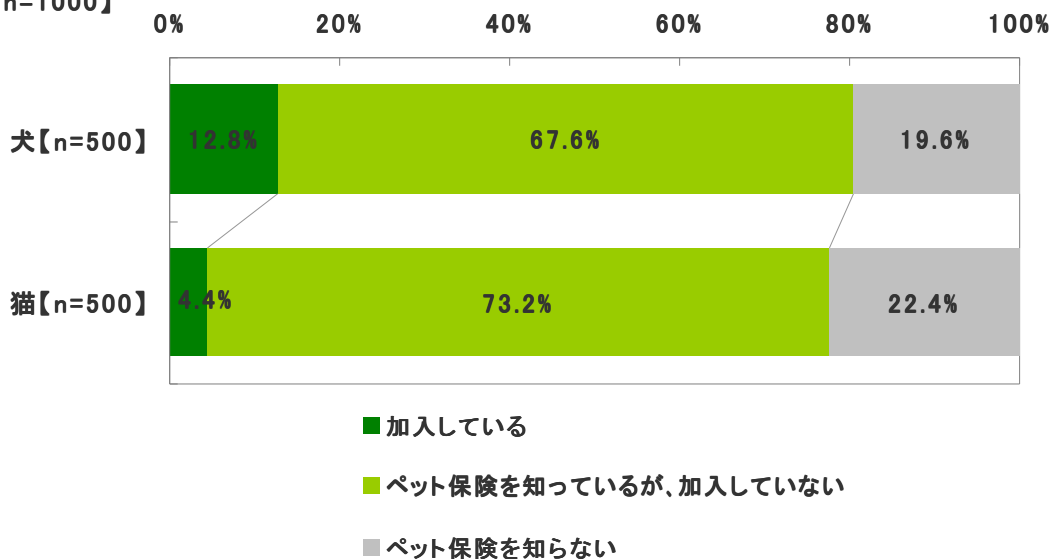
(図 3)

◆この1年間で、ペットにかかった医療費
 ※単一回答形式
 【n=1000】



(図 4)

◆ペット保険加入率
 ※単一回答形式
 【n=1000】

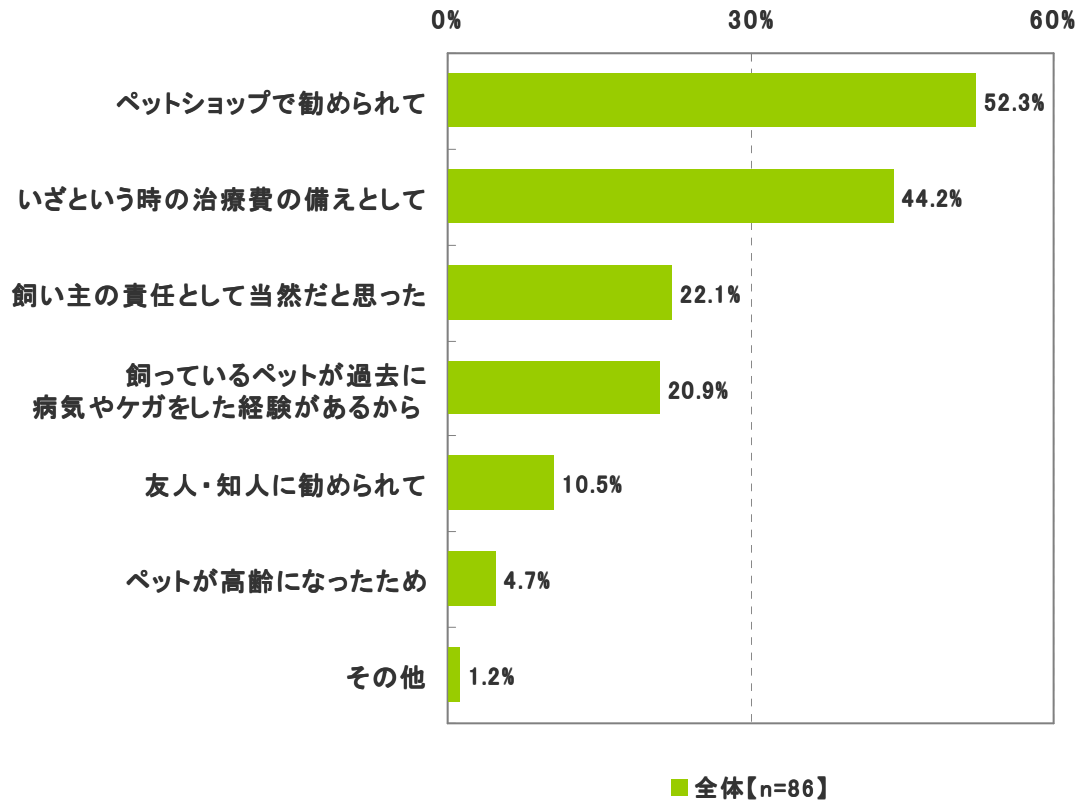


(図 5)

◆ペット保険に加入したきっかけ

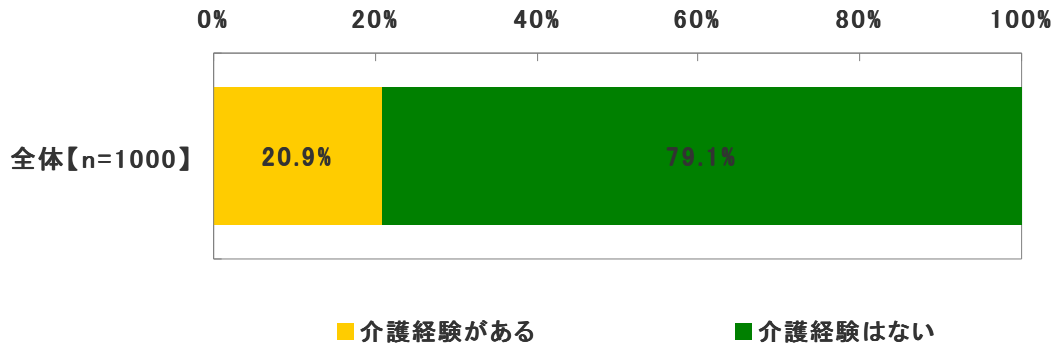
※複数回答形式

対象者：ペット保険に加入している人【n=86】



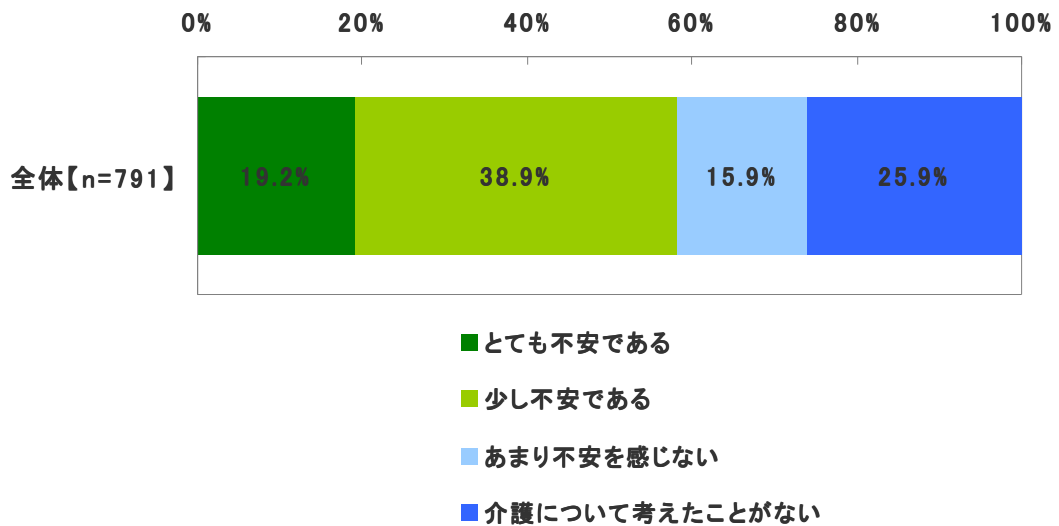
(図 6)

◆ペットの介護経験の有無
 ※単一回答形式
 【n=1000】



(図 7)

◆ペットの介護経験について
 ※単一回答形式
 ペットの介護未経験者【n=791】

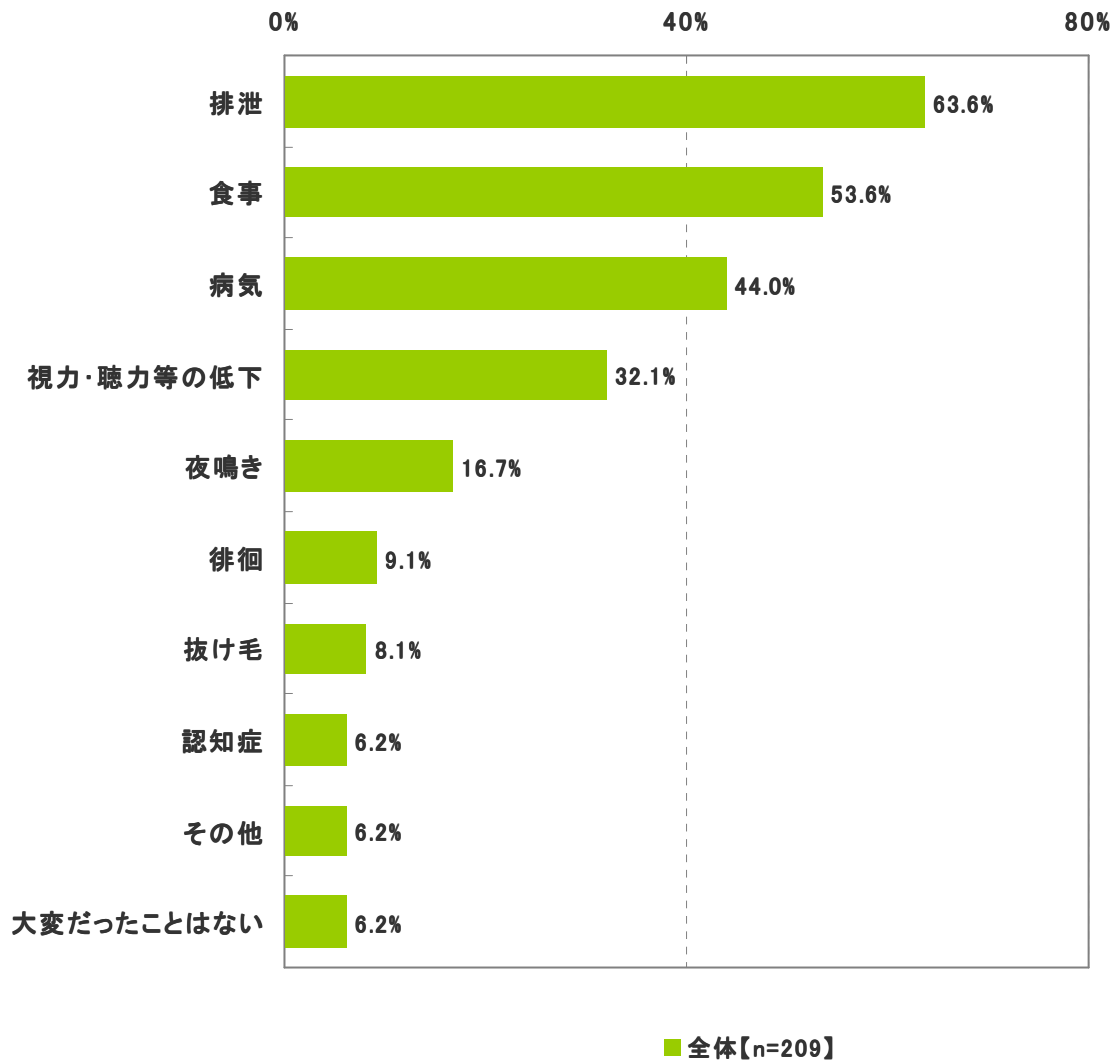


(図 8)

◆ペットの老後の介護で大変だったこと

※複数回答形式

対象者：ペット介護経験者【n=209】



◆調査概要◆

- ◆調査タイトル：愛犬・愛猫の健康に関する調査
- ◆調査対象：ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
犬か猫を飼っている18歳～59歳の男女
- ◆調査期間：2010年10月18日～10月20日
- ◆調査方法：インターネット調査（モバイルリサーチ）
- ◆調査地域：全国
- ◆有効回答数：1,000サンプル（有効回答母数から1,000サンプルを抽出）
- ◆実施機関：ネットエイジア株式会社

調査協力会社 : ネットエイジア株式会社(担当: 渡邊)

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、「ソニー損保調べ」と付記のうえご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

ソニー損害保険株式会社 ダイレクトマーケティング部 宮下
TEL : 03-5744-8914
Eメール : miyashita-t@sonysonpo.co.jp
受付時間 : 9時～17時30分(月～金)

■■会社概要■■

会社名 : ソニー損害保険株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 山本真一
設立 : 1998年6月10日
(ソニーインシュアランスプランニング株式会社として設立)
所在地 : 東京都大田区蒲田 5-37-1 アロマスクエア 11F
業務内容 : 損害保険業

ソニー損保のスローガンは『“Feel the Difference”～この違いが、保険を変えていく。～』です。お客様にとって価値ある「違い＝Difference」をビジネスのあらゆる領域において創造し、お客様に提供していこうという私たちの意思を表しています。また、お客様にとって少しでも価値ある情報を提供できるよう、「お客様とソニー損保のコミュニケーションサイト」を設置して、お客様の評価やお客様の声、担当者の取組み(不満ゼロへの挑戦)、保険に関するさまざまな情報(保険プロムナード)を提供しています。ソニー損保ならではの違いを感じていただければ幸いです。

- ◆ 会社および商品の詳細は <http://www.sonysonpo.co.jp/> をご覧ください。